

Internet Explorer 版
PC タイムレコーダー用
インストール手順書

2013 年 10 月 初版

2020 年 11 月 改訂



株式会社ロココ

1. 本手順書について

PC タイムレコーダーは、FeliCa を搭載した Edy や Suica などの IC カード、および FeliCa 対応スマートフォン（おサイフケータイ）を専用のカードリーダー（PaSoRi）にタッチすることで、RocoTime への打刻が可能となります。本手順書では特定の PC を PC タイムレコーダーとして使用する際、必要な各種設定方法についてご案内しています。

※本手順は Internet Explorer で PC タイムレコーダーを利用される際の手順となります。Chrome で利用する際には、「Chrome 版 PC タイムレコーダー用インストール手順書」をご参考ください。

1.1 推奨動作環境

PC タイムレコーダーとして利用する機器の動作環境についてご案内します。

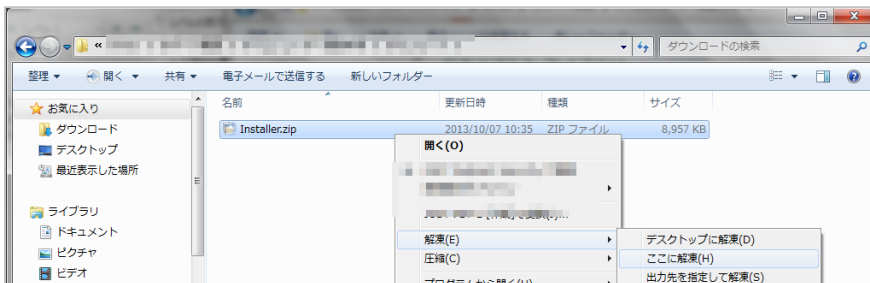
OS	Windows10
ハードウェア	上記 OS が安定して稼働するハードウェア環境 (PaSoRi を使用するには USB ポートを備えている必要があります)
ブラウザ	Internet Explorer11
カードリーダー	PaSoRi RC-S380、RC-S380/S ※PaSoRi RC-S380 には、個人用の RC-S380 と業務用の RC-S380/S があります。

1.2 Installer.zip の保存・展開

- 【1】 PC タイムレコーダー起動用 URL に接続し、画面下部の「ActiveX を、ダウンロードする」をクリックして「Installer.zip」を PC に保存します。



- 【2】 保存した「Installer.zip」を右クリック展開（解凍）します。
右クリック時のメニューは PC によって異なります。「解凍」や「すべて展開」を選択してください。（下図はある圧縮・解凍ソフトを使用した場合の表示例です）



※解凍後の Installer フォルダは、タイムレコーダーが起動できるようになった後も必要なため、削除や移動は行わないようにしてください。

そのため展開（解凍）場所は誤って削除しないよう、予め C ドライブ直下 (C:\) などの通常使用しない場所を推奨します。

- 【3】 展開（解凍）した zip ファイルには下記のファイルが保存されています。

ファイル名	概要
RocoTime_InternetExplorer 版 PC タイムレコーダー用インストール手順書.pdf	本書
FelicaContactFX.ocx	FeliCa ドライバーをブラウザ上で利用するための ActiveX ファイル

2. FeliCa ドライバーのインストール

FeliCa ポートを利用するために必要なドライバーと基本ソフトウェアをインストールします。

FeliCa ポートとはソニー株式会社が開発した IC カードシステム「FeliCa」を利用した IC カードおよびおサイフケータイ上のデータをパソコンで読み書きするためのシステムです。RocoTime の PC タイムレコーダーではソニー社製カードリーダー（PaSoRi）を PC に USB 接続し、FeliCa カード上のデータを RocoTime に読み込ませています。

※FeliCa ポートがすでに内蔵されたコンピュータをご利用の際は、本手順は不要です。

2.1 FeliCa ドライバーのインストール手順について

ドライバーについては、web サイトよりダウンロードしたものをインストールしてください。

<https://www.sony.co.jp/Products/felica/consumer/download/felicaportsoftware.html>

ドライバーをインストールする前に PaSoRi を接続しないでください。

先に PaSoRi を接続し、ドライバーが自動インストール済みの場合には、該当ドライバーを一旦アンインストールしてから上記サイトよりダウンロードしてください。

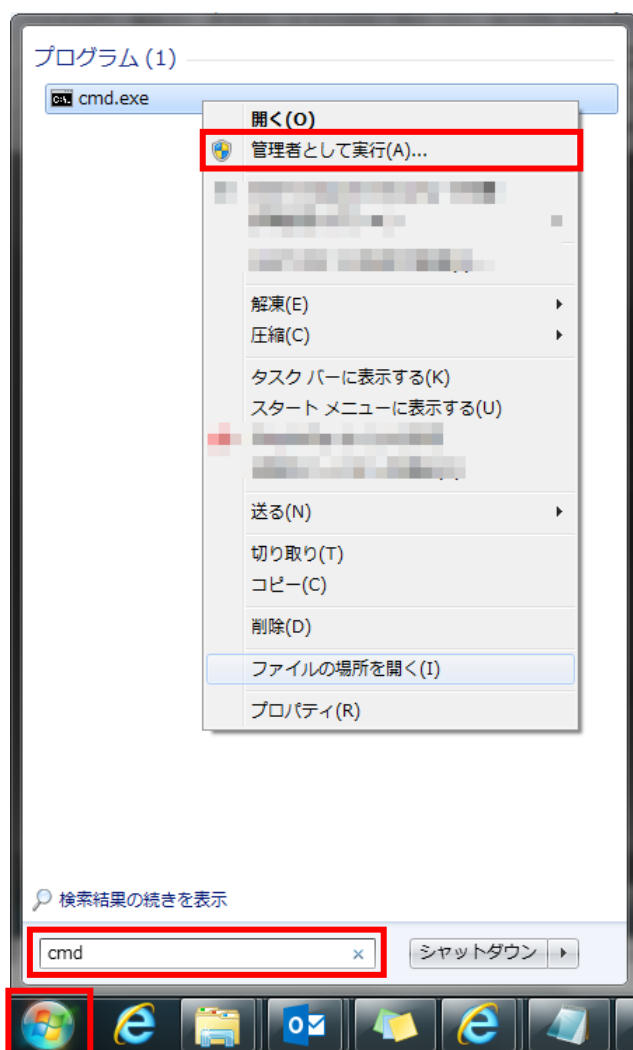
詳しくはソニー株式会社の web サイトよりご確認ください。

3. ActiveX のインストール

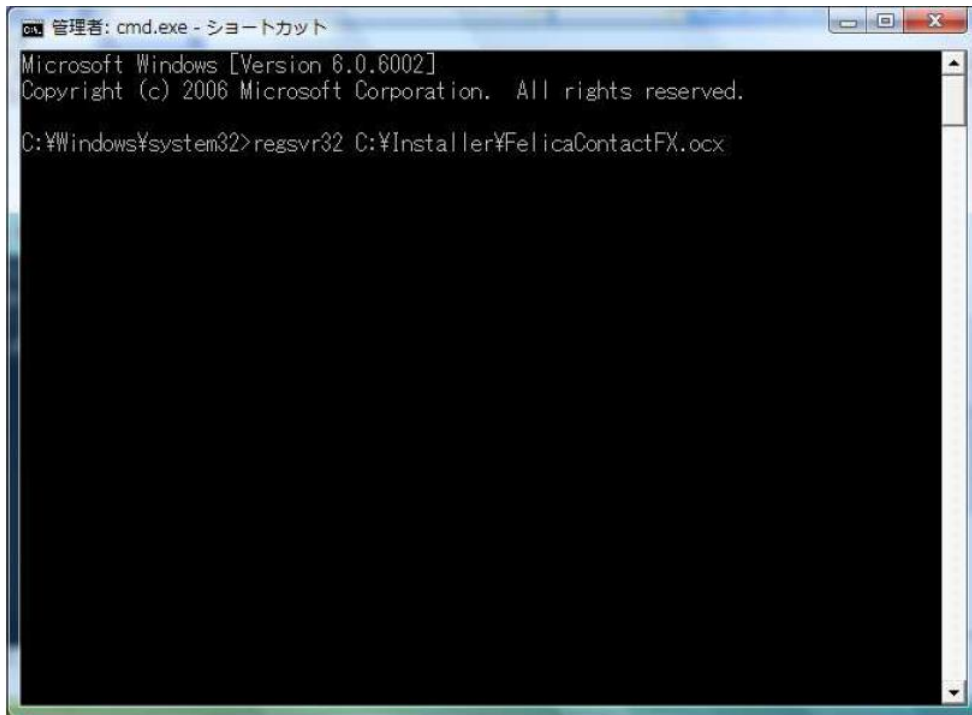
FeliCa ドライバーをブラウザ上で利用するための ActiveX をご利用の PC にインストールします。

3.1 インストール方法

- 【1】 スタートボタンを押下し、「プログラムとファイルの検索」ボックスに「cmd」と入力すると、画面上部に cmd.exe が検索結果として表示されます。
- 【2】 cmd.exe を右クリックし、[管理者として実行]を選択します。選択後、「次のプログラムにこのコンピュータの変更を許可しますか？」のメッセージに対しては[はい]を押下してください。



- 【3】 ActiveX のレジストリ登録を行います。
下記の画面が表示されますので、
regsvr32 %ダウンロードしたフォルダのフルパス%FelicaContactFX.ocx
と、入力した後、Enter キーを押下します。



《ダウンロードしたフォルダのフルパスの確認方法》

Installer フォルダを開くと、上部に保存先を示すバーが表示されています。

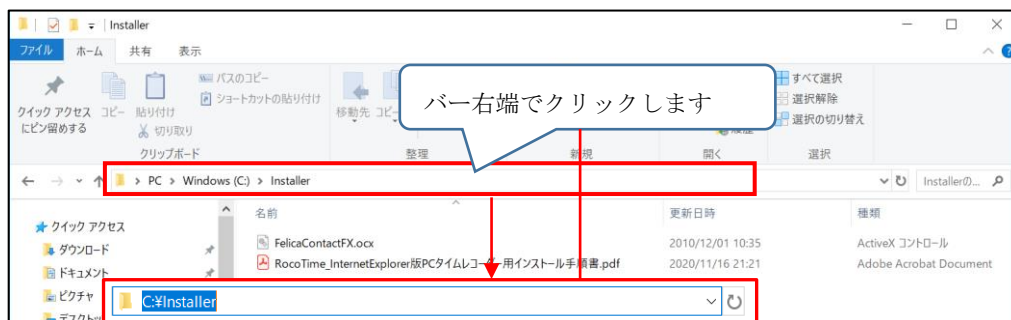
バーの右端付近でクリックすると下図のようにそのフォルダのアドレス (C:¥Installer) が表示されます。

この場合、ダウンロードしたフォルダのフルパスは、「C:¥Installer」の最後に¥をつけて C:¥Installer¥

となりますので、入力内容は

regsvr32 C:¥Installer¥FelicaContactFX.ocx

となります。

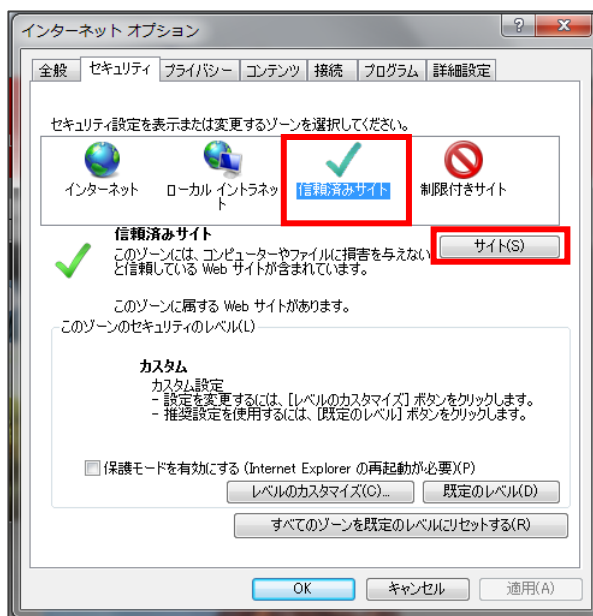


4. ブラウザの設定

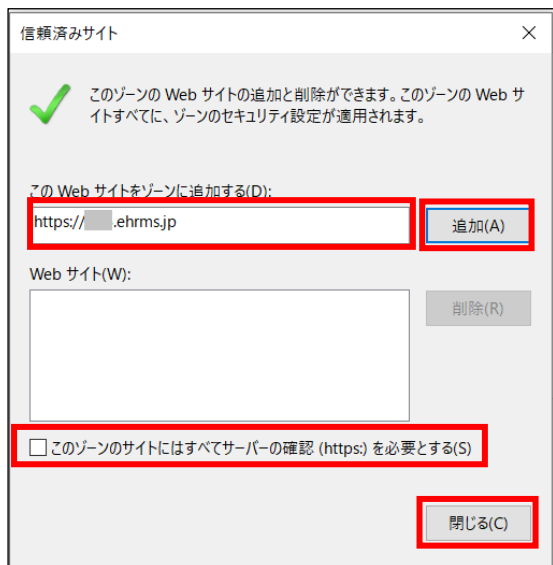
ActiveX を利用するために、ブラウザのセキュリティ設定を変更します。

4.1 信頼済みサイトへの登録

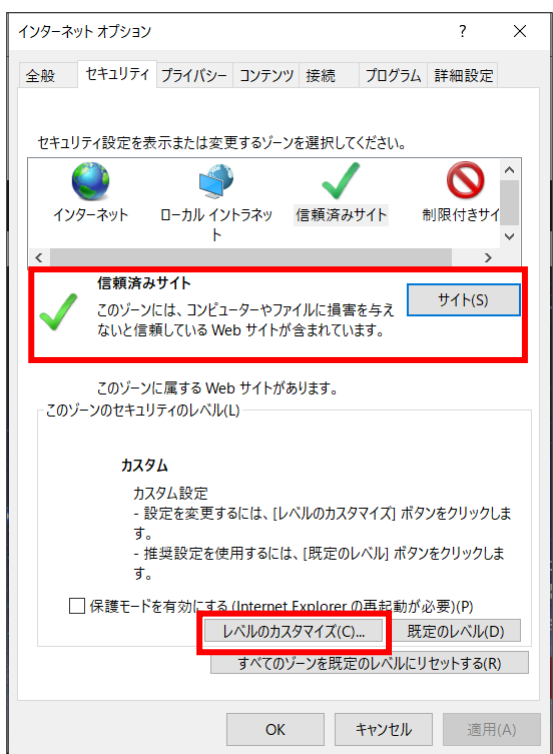
【1】ブラウザを起動し、ツール>インターネットオプションを選択します。



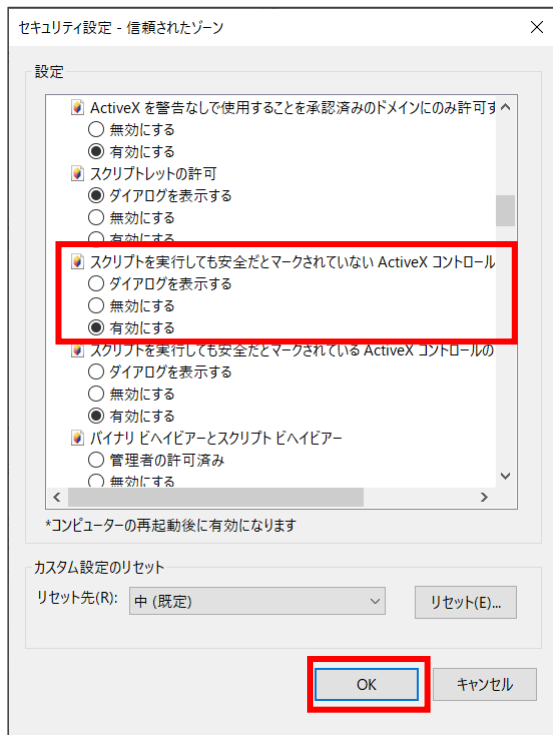
【2】「セキュリティ」タブを選択した後、「信頼済みサイト」をクリックし、[サイト]ボタンを押下します。



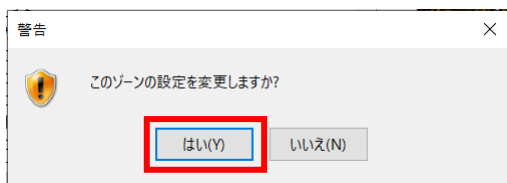
【3】 RocoTime の URL を入力し「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする」のチェックを解除した後、[追加] ボタンを押下し、Web サイトに設定が反映されたことを確認した後、[閉じる] ボタンを押下します。



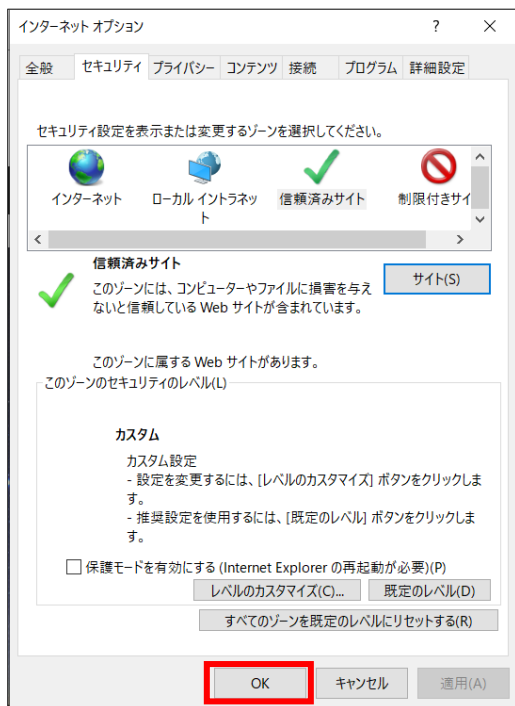
【4】 信頼済みサイトのセキュリティレベルを編集します。信頼済みサイトが選択された状態で[レベルのカスタマイズ] ボタンを押下します。



【5】「スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールの初期化とスクリプトの実行」を「有効にする」と変更し、[OK] ボタンを押下します。



【6】「このゾーンの設定を変更しますか？」で [はい] ボタンを押下します。



【7】インターネットオプション画面に戻りますので、[OK] ボタンで設定を終了します。念のため全てのブラウザを閉じてから再度ブラウザを起動してください。

FeliCa、PaSoRi は、ソニー株式会社の登録商標です。本文中に®マークは明記しておりません。